

2025年6月から2025年12月に大分県立病院8階東病棟に入院し、

## 尿道留置カテーテルを留置された方、またそのご家族の方へ

大分県立病院では2025年9月30日付けで当院倫理委委員会の承認を得て、下記の研究を実施しています。関係各位のご協力とご理解をお願い申し上げます。(承認番号 7-163)

### 【研究協力をお願いする方】

2025年6月から2025年12月に大分県立病院8階東病棟に入院し、尿道留置カテーテルを留置された方、またそのご家族の方

### 【研究テーマ】

大分県立病院8階東病棟におけるカテーテル関連尿路感染低減のための取り組み

### 【研究目的・意義】

本研究の目的は8階東病棟におけるカテーテル関連尿路感染の感染率を低減させることです。カンファレンス方法やカテーテル管理を見直すことで、感染率の低減に加え、神経因性膀胱予防や排泄行動に伴う下肢筋力維持に繋がると考えています

### 【研究方法】

2025年6月から2025年12月に大分県立病院8階東病棟に入院し尿道留置カテーテルを留置された方に関するデータ(カテーテル留置期間、検出菌、入院期間等)を匿名化し、個人の氏名が分からないようにします。

### 【研究期間】

倫理委員会承認後から2026年3月

### 【利用する資料・情報の種類】

2025年6月から2025年12月に大分県立病院8階東病棟に入院し、尿道留置カテーテルを留置された方の電子カルテから下記の情報を調査いたします。

1. 患者概要(年齢、性別、入院期間、診療科、日常生活自立度、入院前の排泄方法)
2. 経過記録表、尿培養検査結果、抗菌薬の使用状況
3. 排尿ケアチームや泌尿器科による介入の有無とその内容

### 【個人情報の保護方法】

1. 研究等の対象となる個人の人権の擁護
  - (1) 得られたデータは個人が特定できないように匿名化します。
  - (2) 研究データの保管場所は感染管理室に限定します。個人を特定できる資料は、当院倫理委員会規定に準じて、5年間保管後に復元不可能な方法でシュレッダー処理およびメモリーステ

ックのデータ消去を行います。

- (3) 研究結果の公表は、研究以外の目的で使用しません。また、発表する際にも個人が特定できないように配慮します。院内と関連学会で発表予定です。
2. 研究によって生じる個人への効果及び不利益並びに危険性、または医療上の貢献の予測
- (1) 電子カルテデータからの調査であるため、データ収集による身体・精神に対する障害・負担はなく、不利益はありません。
  - (2) 本研究に参加しないことによる不利益は生じません。
  - (3) 本研究への参加を希望しない場合は、お手数ですが下記問い合わせ先までご連絡いただきますようお願い致します。

**【問い合わせ先】**

研究責任者：感染管理室 主任看護師 白石智子  
共同研究者：8階東病棟 主任看護師 荘野晋弥  
所属長：感染管理室 看護師長 斉藤ひとみ  
大分県立病院 医療安全管理部感染管理室  
大分県大分市豊饒二丁目8番1号  
097-546-7111（代表連絡先）